

新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設トピック



新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設事業は、今後、現設計に基づき3回目の入札を行う予定です。現在は施工会社を対象としたサウンディング調査を実施しています。今回は現設計の内容等についてお知らせします。
 企画政策課企画政策係 (☎042-387-9800)

○早期建設をめざす理由

- ▷ **【現庁舎の老朽化・耐震性能・バリアフリー対応・防災拠点整備等の課題】** 築60年を経過している本庁舎は老朽化が進んでおり、施設の耐震性およびバリアフリー対応の面からも抜本的な対策が求められます。新庁舎建設までの暫定措置として賃借している第二庁舎についても、賃貸借契約の早期解消を図ることをめざしています。また、市庁舎は防災拠点としての機能強化が求められています。
- ▷ **【閉館した旧福祉社会館の早期回復】** 旧福祉社会館閉館から既に10年が経過しており、旧福祉社会館機能の早期回復が求められています。また、(仮称)新福祉社会館は地域共生社会の実現の拠点となる施設であり、早期建設が求められています。
- ▷ **【近年の建設物価の動向】** 近年、建設資材や人件費の高騰により建設物価は高騰しており、今後も高騰する可能性を考慮すると、可能な限り早期建設をめざすべきだと考えています。
 今後も新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設の早期実現に向け事業を推進しますので、ご理解のほどお願いいたします。

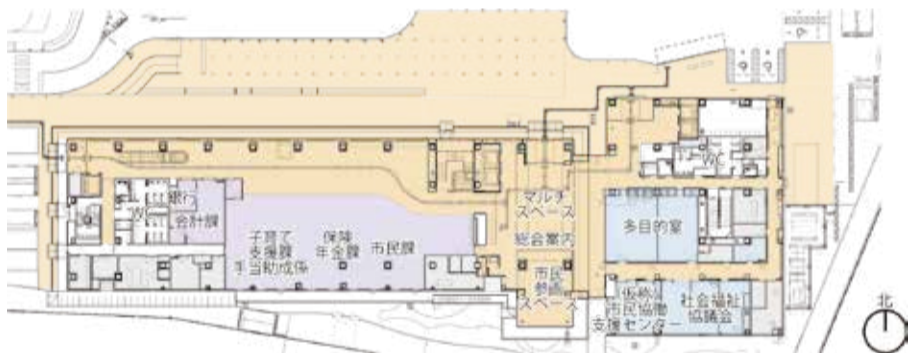
○建築計画概要

延床面積	約19,000㎡ (地下階、ピロティ等含む)	駐車台数	109台
階数	庁舎：地上6階、地下1階 (仮称)新福祉社会館：地上3階	駐輪台数	450台
構造	庁舎：鉄骨造(免震構造) (仮称)新福祉社会館：鉄骨造(耐震構造)		

○各階フロア図

1階

庁舎は市民部を中心に配置します。また、(仮称)新福祉社会館は社会福祉協議会を配置します。エントランスホール付近にはマルチスペースや市民参画スペースを配置し、(仮称)新福祉社会館の(仮称)市民協働支援センターや多目的室と近接することで、交流の場が生まれ、さまざまなイベントや市民活動が可能となります。



2階

庁舎は福祉保健部を配置します。(仮称)新福祉社会館は、福祉の総合的な相談窓口、障がい者福祉や高齢者福祉を推進する機能のほか、市民活動の場として多目的室等を配置します。



執務室	議会エリア
廊下、共用部	(仮称)新福祉社会館
会議、相談室	書庫・倉庫・機械室他

- 凡例 -

※各部署等の配置は変更の可能性があります

3階

庁舎は税部門と子ども家庭部を中心に配置します。(仮称)新福祉社会館は、保健福祉と子育て・子育て支援関連の機能を配置します。



4階

環境部、都市整備部、学校教育部を中心に配置します。また、(仮称)新福祉社会館の屋上広場は、庁舎側から行くこともできます。



5階

企画財政部、総務部を配置します。災害対策本部が設置される庁議室や災害時に有効に機能する大規模な会議室を複数配置するなど、「防災の拠点」として機能するよう計画しています。



6階

議場を中心に配置します。

